

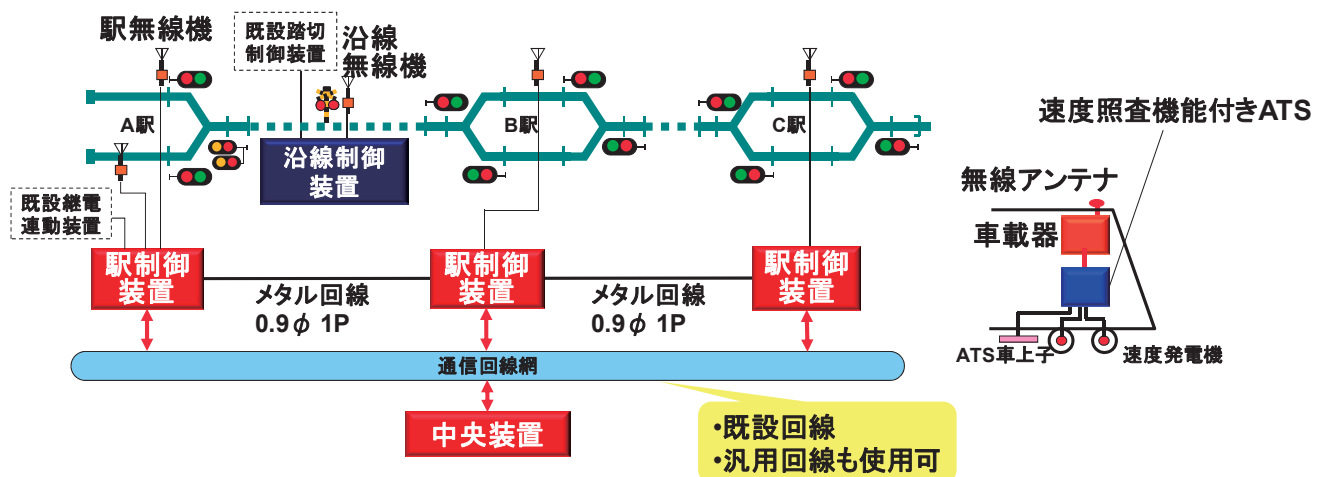
# 閑散線区向けの 拠点無線式列車制御システム

## 【概要】

主に閑散線区で使用されている列車制御システムに電子閉そくシステムがありますが、近年、設備の老朽化に伴い、継続的な使用が困難になっています。電子閉そくシステムに置換え可能なシステムとして、既存設備を活用することでシステム置換えが容易にできる列車制御システムを開発しました。このシステムは、駅など制御の拠点となるエリアでの無線通信を使用することから、拠点無線式列車制御システムと名付けました。

## 【特徴】

地上信号機、軌道回路などの既存設備の活用、免許の不要な汎用無線技術の利用によって、大規模なシステムチェンジを行うことなくシステム置換えが容易にできる他、運転取扱いなどの考え方を大きく変える必要がありません。さらに、乗務員による進路設定要求操作や車載器運用の制約の解消、進路要求タイミングの誤りによる早発防止など、電子閉そくの課題を解決します。

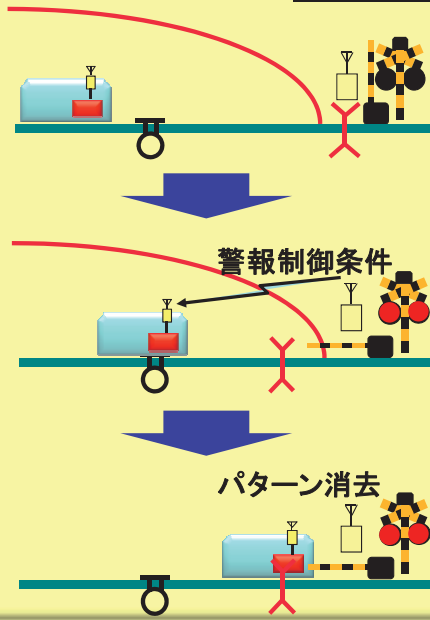


## 【用途】

電子閉そくシステムの置換えとして適用可能な他、現在、軌道回路式の特種自動閉そくを使用する線区への適用も可能です。

さらに、車載器と速度照査機能付きのATSとを接続することで、踏切防護による保安度の向上など、機能の発展性も併せ持っています。

### 拡張機能(踏切防護)



- 車載器と速度照査式ATSを接続
- 無線情報伝送により防護パターン消去
- 無しや断時には踏切手前に停止

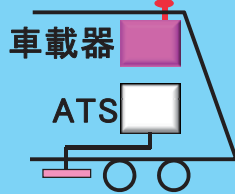
踏切保安度の向上

- 信号機に対するパターン消去などにも応用可能

### 段階的な機能向上

駅構内の保安

閉そく制御



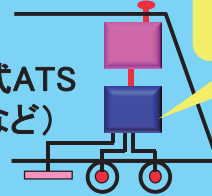
駅構内の保安

閉そく制御

速度照査式ATS (ATS-Xなど)

踏切防護

ATS-Xの場合、ソフト改修のみ



沿線制御装置+無線機

### 現地試験システム

